



Soshi Internship 募集要項

1. 目的

本インターンシッププログラムは、日本で語学学習をおこないながら、創志学園クラーク記念国際高校の首都圏地区キャンパスにてインターンシップをおこない、自身のキャリアアップにつなげるなど学生の育成に資することを目的とする。このため、日本語教育機関、または、そこに所属する（もしくは所属していた）教師からの推薦状を受けた、外国人留学生に対し、創志学園でのインターンシップの権利を付与する。

2. 応募資格

次の各号の全てに該当する者

- (1) 募集要項を熟読し、本校の用意したフォーマット（履歴書）へ正確に記入し、同書を指定アドレスへ返信した者。
- (2) 上記書類を提出する際に、日本語教育機関等、または、そこに所属する（もしくは所属していた）教師からの推薦状を受けた者。
- (3) 2023年4月より日本へ留学が可能な者。
- (4) 日本の学生として滞在できるビザが取得可能な者。
- (5) 本校の定める規則等を遵守できる者。
- (6) 心身ともに健康である者。

3. 修了証書の交付

6か月間もしくは1年間、日本語学科で日本語を学んだ者には、学業修了証が交付される。

4. プログラム費用

6か月授業料 30万円+10万円+教材費 22,500円+施設維持費 5万円、合計 472,500円及び1年授業料 60万円+入学金 10万円+教材費 4.5万円+施設維持費 10万円、計 84.5万円のところ、

【英語教育経験者及び有資格者・6か月間】

授業料 30万円免除 （注）入学金 10万円+教材費 22,500円+施設維持費 5万円
合計 172,500円は学生実費となる。

【英語教育経験者及び有資格者・1年間】

授業料全額 60万円免除
（注）入学金 10万円+教材費 4.5万円+施設維持費 10万円
合計 24.5万円は学生実費となる。

【その他・6か月間】 授業料 22.5万円免除

（注）入学金 10万円+授業料 7.5万円+教材費 2.25万 +施設維持費 5万円
合計 24.75万円は学生実費となる。

【その他・1年間】 授業料 45万円免除

（注）入学金 10万円+授業料 15万円+教材費 4.5万 +施設維持費 10万円
合計 39.5万円は学生実費となる。

5. インターンシップ期間

2023年4月1日から2023年9月末日までの半年間、2024年3月末日までの1年間

6. 応募方法

指定 URL より履歴書フォーマットをダウンロードの上記入し、所属する（またはしていた）日本語教育機関からの推薦状とともに、メールへ添付し指定アドレスへ返信する。

7. 応募書類

- (1) 履歴書（写真付）
- (2) 推薦状

8. 応募書類の提出期限

2022年10月6日（火）から2022年11月22日（火）正午（日本時間）までにメールにて送付とする。

（担当上村まで：連絡先は下記17項を確認）

なお、締切期日を過ぎた場合や提出書類に不備のある場合は、受理しない。また、提出書類は一切返却しない。

9. 選考方法及び結果の通知

学校長は6項により応募のあった者について本校に設置する選考委員会に諮り、面談に進む候補者を決定する。結果は個人へメール等にて連絡をする。2022年10月・11月に面談を行い11月・12月には最終決定をし、ビザ申請を行う。

10. 受給者の義務

- (1) 本インターンシップ生への内定者は速やかに入学に関する書類を提出し、ビザの取得をしなければならない。
- (2) 2023年4月に本校日本語学科に入学しなければならない。
- (3) 毎日の授業前もしくは授業後にインターンシップ先へ行き、インターンシップ活動をおこなわなければならない。また、インターンシップ先は創志学園クラーク記念国際高校の首都圏キャンパスのいずれかとなり、受け入れ校を選ぶことはできず、当校にて適性を考慮し決定する。その際の交通費は個人負担となる。
- (4) インターンシップの業務として、授業の準備や講義、その他の学校業務を行わなければならない。
- (5) 在籍期間内は学校の寮に住み、寮の運営に協力しなければならない。

11. 日本語学科について

午前・午後の2部制となっており、どちらかに在籍する。

また、その際に午前・午後を選択することはできず、当校初日のプレースメントテストにて決定する。

08:45から12:10まで(午前クラス) 13:00から16:25まで(午後クラス)

授業日数及び時間: 年間 218日 872時間

12. プログラムの休止または修了

受給者が、次の①から④のいずれかに該当した場合は、本インターンシップを中止するとともに、授業料を全額支払わなければならない。

- ①授業への出席率が90%を下回った場合。
- ②本インターンシップ生の義務を怠った場合。
- ③本校の学則に違反した場合。
- ④応募・推薦書類の記載事項に虚偽のある場合。
- ⑤この要項の定める事項に該当しなくなった場合。
- ⑥その他受給者として相応しくないと本校が判断した場合。

13. 学生寮

- (1) 本インターンシップ費用の中に寮費は含まれず、入寮する場合は2人部屋(月額4.5万円)か4人部屋(月額3万円)が実費負担となる。また、どちらの部屋を希望する場合にも入寮費(3万円)・保証金(1万円)・布団代(1万5千円)が別途必要となる。
- (2) 入寮には3か月分の寮費と必要費用を事前に学費とともに振り込まなければならない。
※寮は築17年の物件となり、共同バス・トイレのルームシェアとなる。
※インターネットはこの寮費に含まれる。
※詳細は別紙を確認

14. 関東の一か月の生活費の参考支出

通学費	食費	住居費	光熱費	医療費	趣味・娯楽	雑費	合計
5,000円	28,000円	39,000円	7,000円	3,000円	7,000円	7,000円	96,000円

※参考: JASSO 平成29年度私費外国人留学生生活実態調査概要

15. その他(注意事項等)

- (1) インターンシップ期間を修了後、継続して学習を希望する者は、2年次の納入金(74.5万円)を実費で支払い、継続して就学することが可能である。
- (2) インターンシップ期間終了の場合、その在留カードの滞在可能期間に関係なく、修了後2023年10月15日(6ヶ月間インターンシップ生)、2024年4月15日(1年間インターンシップ生)までにビザを放棄し日本から出国しなければならない。
- (3) インターンシップ期間中に途中で個人理由によりインターンシップを終了し帰国する場合、すぐに出国しなければならない。また、その際に学費等の払い戻しは行わない。
- (4) 12項に該当し、インターンシップを打ち切られた者はただちにビザを放棄し、日本から出国しなければならない。
- (5) 入国管理局による在留資格認定証明書(COE)の発行が遅れる場合があるが、この遅滞に対し本校は責任を負わない。また、それに伴う費用の減額もしない。
- (6) 本プログラムでは当校のみでなく、創志学園グループ内の東京経営短期大学・Global Study Centerでの受け入れとなる可能性もある。その際の費用やプログラム内容の相違はない。

16. 個人情報の取り扱い

応募・推薦状上の個人情報は、本校の実施する学生支援事業にのみ利用し、その他の目的には利用しない。

17. 問い合わせ先

〒111-0052 東京都台東区柳橋 2-7-5

ホームページ: http://www.tibc.jp/lang_english.html

Facebook: Japanese Language Department at TIBC

Instagram: tibc_japanese_studies

TEL: 03-5825-8338 FAX: 03-3863-0147

応募書類の提出先

担当: y_uemura@tibc.jp (上村)